2025年3月期決算補足説明

2025年 5月9日(金)

ウェーブロックホールディングス株式会社
証券コード:7940
(東証スタンダード市場)

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

目次

- 2025年3月期業績報告
- 2026年3月期業績予想
- 中期経営計画2026（2025年3月期～2027年3月期）の進捗
- 株主還元
- APPENDIX

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

2025年3月期業績報告

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

■ 売上高　25,566百万円(前年同期比＋8.5%)

- 原材料価格上昇分の売価転嫁、食品用包材の販売数量が増加
- 成長分野である自動車向け販売(デコレーション＆ディスプレー分野)は前年同期比＋22.8%と拡大

■ 営業利益　405百万円(前年同期比＋4.6%)

- 自動車向け販売の成長と間接コスト削減が、期初原価改定差益の減少や原材料価格の上昇をカバー

■ 当期純利益　520百万円(前年同期比＋14.1%)

- 海外子会社に対する債権等への為替差益を計上
- RP東プラ(株)による持分法利益は前年同期同程度

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

2025年3月期業績概要

Wavelock Holdings Co.,Ltd.

■ **売上高**は予想超過、**営業利益**は若干未達も、おおむね**予想どおりの着地**
■ 為替差益などの計上により**経常利益以下は予想超過**

- マテリアルソリューション事業
  原材料価格高騰を売価転嫁値上げでカバーし売上高伸長。販売数量の減少などにより利益面は苦戦
- アドバンストテクノロジー事業
  注力分野である自動車向け販売は伸長するも、メーカーによる生産調整などの影響により予想には未達

（単位：百万円）

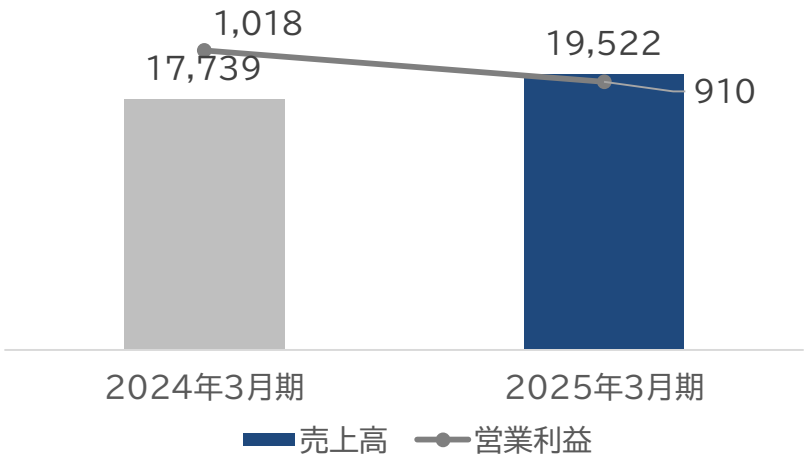
	2024年3月期（実績）	2025年3月期（実績）	増減率	通期予想	達成率
売上高	23,559	25,566	+8.5%	25,500	+0.3%
マテリアル	17,739	19,522	+10.0%	19,000	+2.7%
アドバンスト	5,841	6,094	+4.3%	6,500	△6.2%
営業利益	387	405	+4.6%	420	△3.4%
マテリアル	1,018	910	△10.6%	950	△4.1%
アドバンスト	41	121	+191.4%	150	△18.8%
その他	△672	△626	-	△680	-
経常利益	676	697	+3.1%	660	+5.7%
当期純利益	456	520	+14.1%	440	+18.4%

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

各事業の総括（前年同期比）

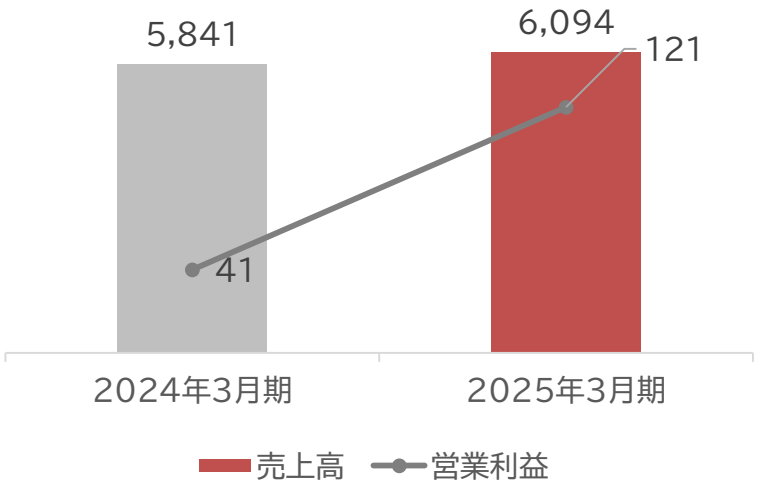
(単位：百万円)

マテリアルソリューション事業



- 原材料価格上昇分の売価転嫁や海外子会社との連携、遮熱・遮光製品の好調により売上高は増加。分野別では食品用包材を扱うパッケージングソリューションが好調。一方、買い控えなどによる販売数量減少や、コスト上昇ペースに売価転嫁が追い付かず、利益は減少。
- 地中熱ビジネスは、既存製品である間仕切りシートなどとの組合せによる大型施工工事2件の完成により大幅増収（91百万円→229百万円）

アドバンストテクノロジー事業



- 注力分野であるデコレーション＆ディスプレー分野の自動車向け販売は、北米EVメーカーにおける部品不足に伴う生産停止などの影響を受けたものの、金属調加飾フィルムを中心に成長し、売上高は前年同期比＋22.8%。利益も伸長
- 今期本格的に量産開始したパーツ成形品販売も徐々に収率向上し安定供給体制を構築

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

2026年3月期業績予想

※米国の関税政策に伴う関税コストの影響については、価格への転嫁可能性や米国での自動車販売台数を見通すことが困難であることから、本業績予想には見込んでおりません。

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

2026年3月期　連結通期業績予想

Wavelock Holdings Co.,Ltd.

- **前年同期比**では**両事業とも成長**を見込み、**増収増益**

- **中計比**では、欧米のEV車市場の不透明感を反映し**売上高は若干未達**。一方、10年物国債の金利上昇に応じた退職給付債務の再計算の影響（283百万円）もあり、**営業利益は中計どおり。**海外子会社に対する債権などへの為替差損、自動車向け販売を行う海外子会社の業績見込みの見直しを受け、**当期純利益は中計を下回る**見込み

（単位：百万円）

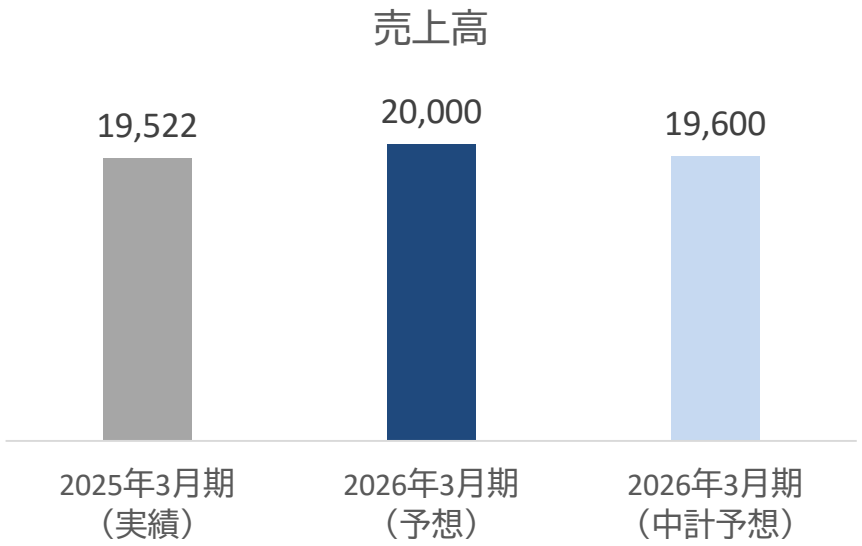
	2025年3月期（実績）	2026年3月期（予想）	前期比	2026年3月期（中計）	中計比	2027年3月期（中計）
売　上　高	25,566	26,500	+3.7%	27,000	△1.9%	29,500
マテリアル	19,522	20,000	+2.4%	19,600	+2.0%	20,800
アドバンスト	6,094	6,500	+6.6%	7,400	△12.2%	8,700
営　業　利　益	405	850	+109.6%	850	-	1,300
マテリアル	910	1,230	+35.1%	1,150	+7.0%	1,350
アドバンスト	121	290	+138.1%	400	△27.5%	700
そ　の　他	△626	△670	-	△700	-	△750
経　常　利　益	697	850	+21.9%	1,000	△15.0%	1,450
当 期 純 利 益	520	580	+11.4%	800	△27.5%	1,000

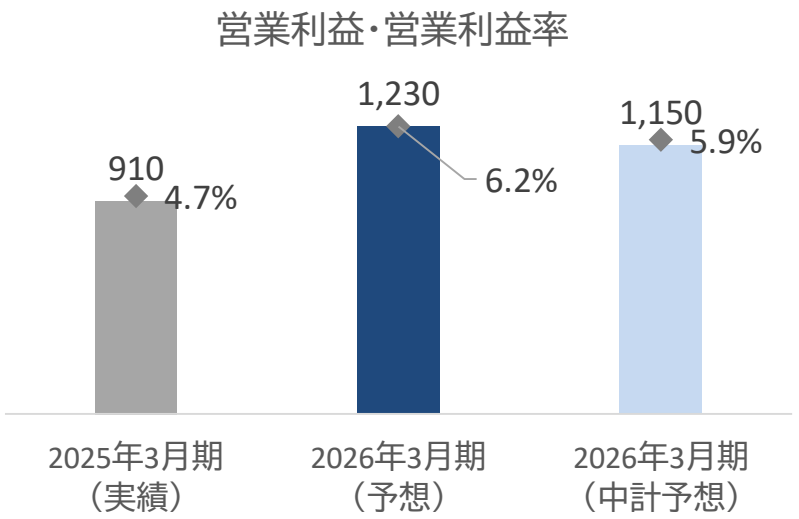
業績予想の前提
- ナフサ価格72,000円/kl（2025年3月期実績：75,400円/kl）
- 為替：145円/USD（2025年3月期実績：152円/USD）

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

マテリアルソリューション事業　業績予想

単位：百万円



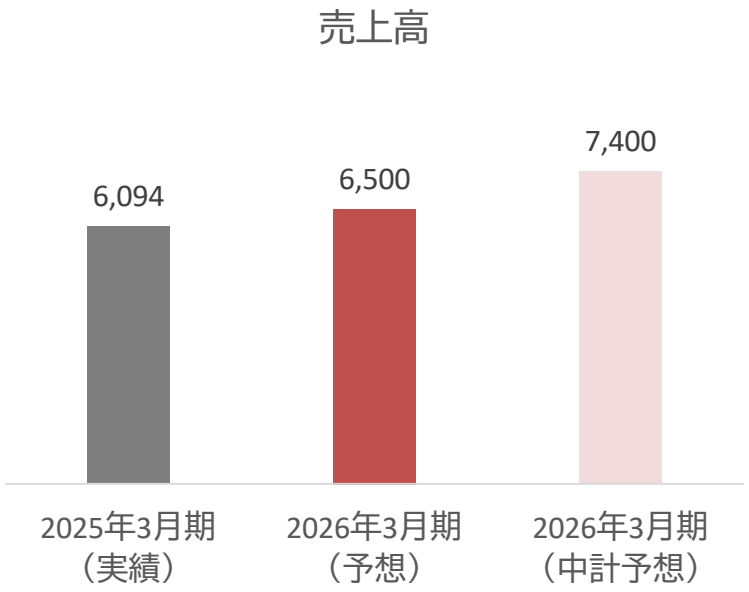


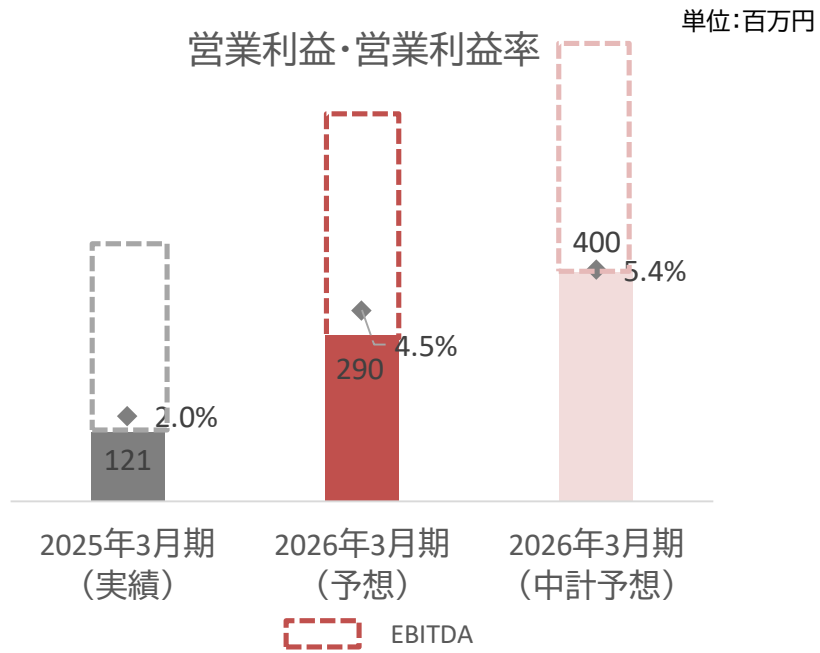
売上高　20,000百万円（前年同期比＋2.4%、中計比＋2.0%）
営業利益　1,230百万円（前年同期比＋35.1%、中計比＋7.0%）

- ナフサ価格は下落傾向も、非ナフサ連動の材料価格やエネルギーコストなどは引き続き上昇見込み
- 一定の利益率を維持するための売価転嫁値上げの継続、子会社化したミネ社との連携、高付加価値品の開発および生産効率改善などにより、前年同期比、中計比ともに増収増益を目指す
- 地中熱システム販売は順調に拡大。提案、設計監理、施工面等の体制強化や既存製品との連携推進により売上高目標は435百万円（2025年3月期実績は229百万円）

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

アドバンストテクノロジー事業　業績予想





売上高　6,500百万円（前年同期比＋6.6%、中計比△12.2%）
営業利益　290百万円（前年同期比＋138.1%、中計比△27.5%）

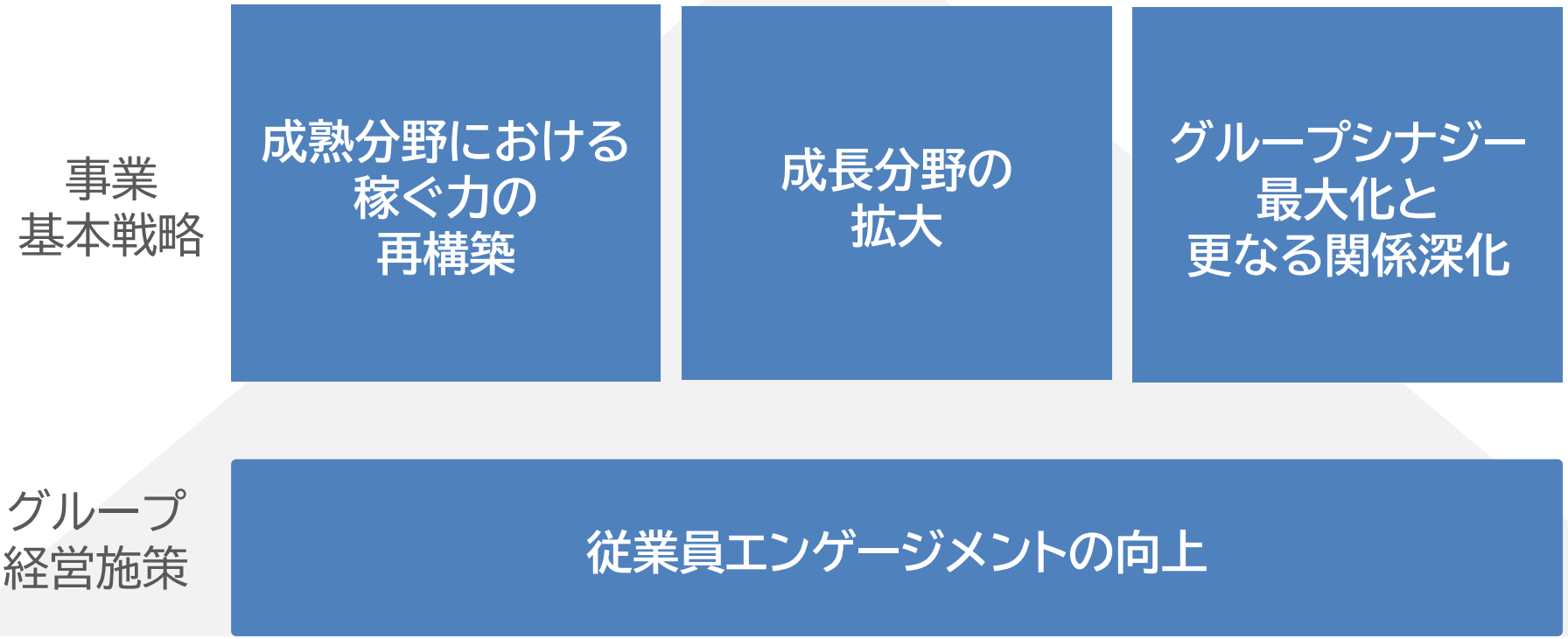
- 自動車向け販売は引き続き成長を見込む。欧米のEV車市場の不透明感が懸念も、中国やインドなどアジア圏での販売拡大でカバー図る。成長ペースは中計策定時より緩やかになるものの、地域ごとの需要動向に柔軟かつ迅速に対応
- 金属調加飾フィルムの採用が拡大する中、フィルムだけではなくパーツも含めた提案力の強化と品質良化に引き続き注力し、利益率改善を図る
- 製造基盤強化に向けた投資は引き続き実施

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

- 中期経営計画2026（2025年3月期～2027年3月期）取り組み進捗

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

安定的かつ継続的な成長を前提とした長期利益の獲得による従業員・株主への持続的な還元を実行する



Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

成熟分野における稼ぐ力の再構築 （マテリアルソリューション事業）

	推進中の取り組み	主な進捗と対応
地中熱と既存分野の連携強化	• 地中熱ビジネスの体制の強化、連携 • 既存製品・商流との連携強化による拡販	✓ 花卉市場およびRP東プラ(株)の新工場に、**地中熱システムと産業資材(間仕切りシート)を組み合わせた施工**を実施 ✓ **人員体制**および工事施工を行う**子会社との連携強化**を推進
生産性の革新、低成長・低収益分野の構造改革	• 拡大が期待できる分野への経営資源の重点投入、生産増強、効率向上 • 低成長・低収益分野の構造改革、統合・整理 • 継続的、計画的な工場メンテナンス等による安心安全の生産環境の向上	✓ **低成長・低収益製品からの撤退や価格見直し**を推進 ✓ **海外拠点の活用**などによる内外生産バランスの最適化、仕入の見直し・コストダウンを推進

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

Wavelock Holdings Co.,Ltd.

成長分野の拡大（アドバンストテクノロジー事業）

	推進中の取り組み	主な進捗と対応
金属調加飾分野の量的、質的拡大と利益獲得	• 自動車マーケットの変革の波に対し、各地域に合わせた営業戦略を推進 • 確実な量産立上げと更なる採用モデルの拡大による売上の安定化 • 金属調、光透過、電波透過に加え、塗装代替、塗装保護等の新製品開発	✓ **国内外各地域で採用拡大** ✓ 名古屋工場、オハイオ工場における**パーツ成形が本格化** ✓ 韓国、アメリカ、ドイツに続き**インドに拠点を開設**し2025年4月に営業開始。市場に対応した案件発掘・顧客のアフターフォロー体制を整備
製造基盤の強化と安定供給体制の構築	• 世界レベルの高い品質基準に対応したクリーン度向上、自動化の推進 • 安定供給体制の構築とTier-1を担える品質マネジメントシステムの強化 • 量産化モデルの増加に伴う操業度向上、生産性の向上	✓ 国内工場に続き、オハイオ工場でも**ISO9001を取得**。今後は自動車の品質マネジメントシステムに関する国際規格であるIATF16949の取得を目指す ✓ 古河工場のクリーン化など**品質向上、製造基盤の強化に向けた設備投資**を実施

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

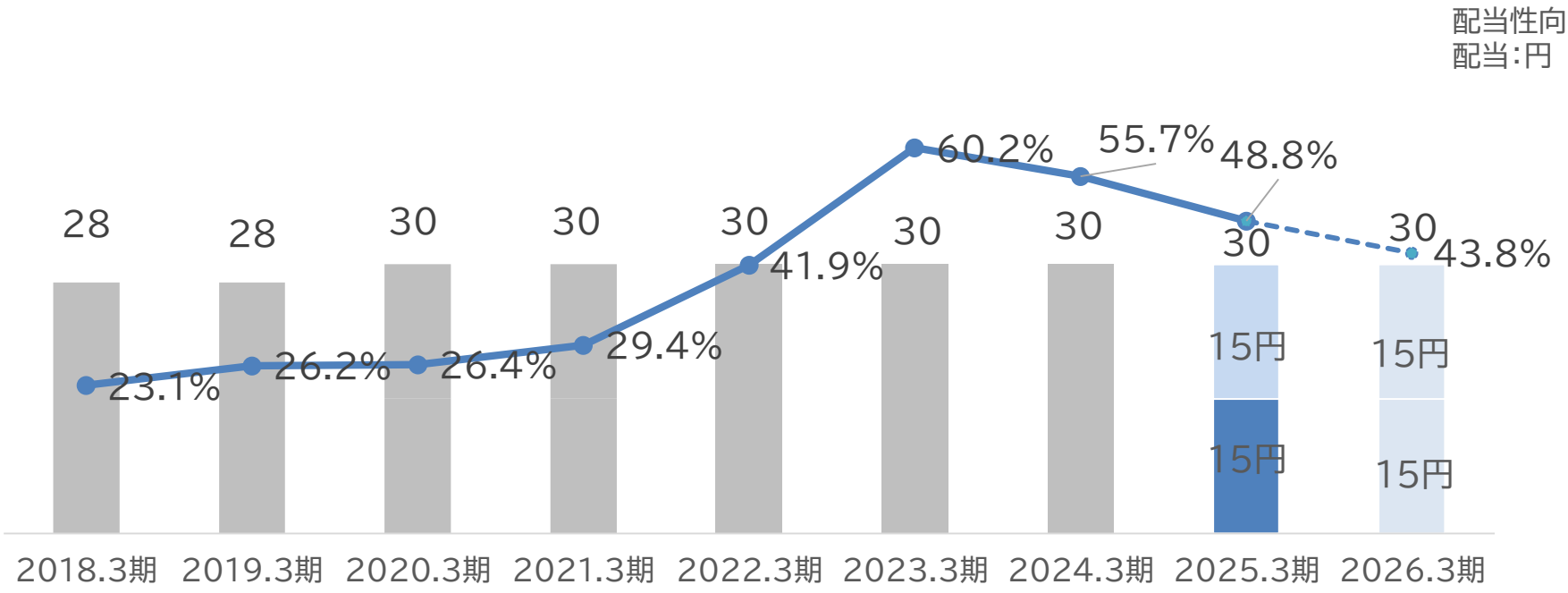
	推進中の取り組み	主な進捗と対応
グループシナジー最大化と更なる関係深化	• 既関連企業とのシナジー創出と関係深化 • 周辺領域のM&Aと新規事業模索	✓ RP東プラ(株)への地中熱システム導入、展示会共同出展や取引拡大などを推進。また新規事業投資案件を共同検討するなど、引続き提携関係の強化を図る ✓ (株)チームライクと複数製品の共同開発を推進 ✓ **樹脂製品加工を得意とする(有)ミネを子会社化**。関係深化によりホームセンター向け製品展開の拡充を図る
従業員エンゲージメントの向上	• 人財育成教育の強化・推進 • 健康経営の推進 • 業績に応じた報酬還元により、約3～5%の賃上げを計画	✓ **学ぶ機会の提供**や資格取得費用支援制度の拡張 ✓ **健康経営優良法人認定取得** ✓ **賃上げ**の実施 ✓ **多様で柔軟な働き方に対応**する制度改定

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

株主還元

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

■ 基本方針
配当性向35%以上を目安に、単年度の業績ボラティリティに
左右されない安定的な配当を維持



※ 2020年3月期までの配当性向は負ののれん償却額の影響を考慮した配当性向(負ののれんは2020年3月期に償却が終了)
※ 2021年3月期および2023年3月期の配当性向はクレアネイト(株)(旧(株)ウェーブロックインテリア)株式譲渡による影響を除いて算出

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

APPENDIX

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

貸借対照表および財務指標

（単位：百万円）

	2025年3月末	前期末比		2025年3月末	前期末比
資産合計	29,186	+726	負債・純資産合計	29,186	+726
流動資産	17,768	△ 76	負債	12,484	+135
現預金	3,221	+640	営業負債	2,880	+98
営業債権	5,656	△ 862	有利子負債	5,398	+101
棚卸資産	8,120	△ 71	その他	4,205	△ 64
その他	770	+217			
固定資産	11,418	+802	純資産	16,702	+590
固定資産	9,309	+607	株主資本	16,081	+273
その他	2,108	+194	その他の包括利益他	621	+317

設備投資による有形固定資産増加など

投資有価証券の増加など

当期純利益純利益計上、配当支払いなど

- 自己資本比率：56.9%
- ROIC：1. 3%
- ROA：1. 8%
- ROE：3.2%

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

現金及び現金同等物　3,221百万円（2024年3月期末から640百万円増加）

（単位:百万円）

2025年3月期	
税金等調整前純利益	696
減価償却費	783
持分法による投資損益(△は益)	△ 160
運転資本増減	1,117
その他	△ 208
営業キャッシュ・フロー	**2,228**
固定資産の収支	△ 1,365
その他	△ 1
投資キャッシュ・フロー	**△ 1,366**
フリーキャッシュ・フロー	**862**
借入金の収支	101
配当金の支払	△ 254
その他	△ 20
財務キャッシュ・フロー	**△ 172**

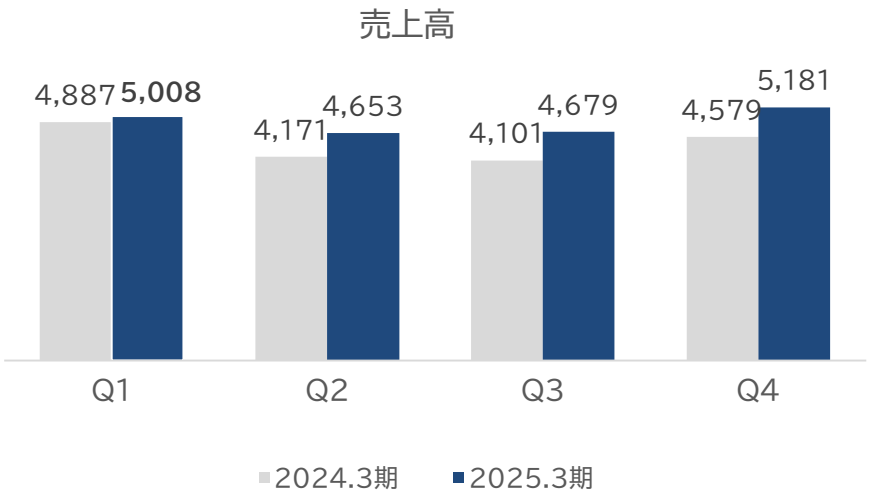
△ 160：ＲＰ東プラの持分法利益など

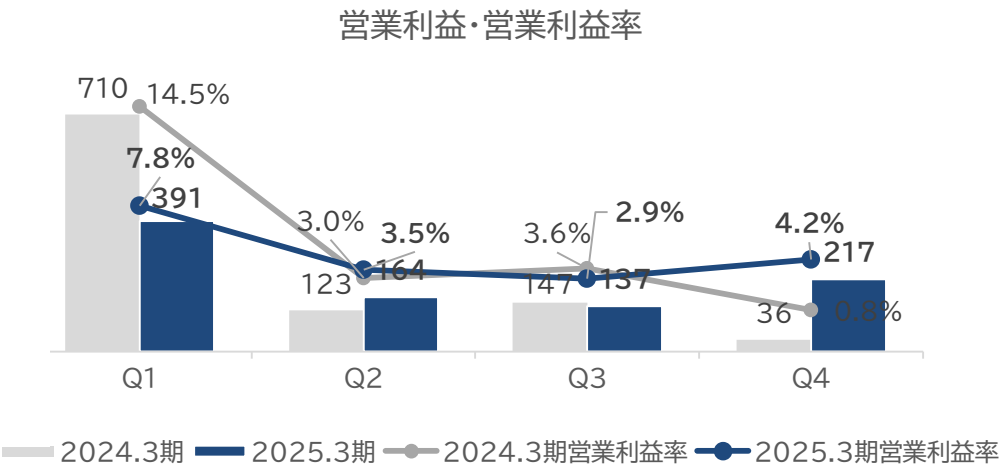
△ 1,365：設備投資による固定資産の取得など

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

セグメント概況（マテリアルソリューション事業）

単位：百万円





リビングソリューション：

- ホームセンター向け販売において防虫網は低調だったものの、園芸用品は堅調に推移。サッシメーカー向け防虫網は住宅着工数減少の影響を受け受注減。期初原価改定の影響も受け前年同期比減益

ビルディングソリューションおよびインダストリアルソリューション：

- 製造原価上昇分の売価転嫁が浸透。仮設ターポリンや衣料資材は引き続き販売好調。車両防水カバーや防煙垂れ壁などの防災対策品を拡充を図る

パッケージングソリューション：

- 製造原価上昇分の売価転嫁を引き続き実施。顧客との連携強化による販売数量増加や生産体制の見直しにより生産効率も向上

アグリソリューション：

- 農業資材は猛暑対策向け遮熱・遮光網の需要増に伴い販売急増。防虫ネットや防草シート類も各種キャンペーンの効果により堅調

その他

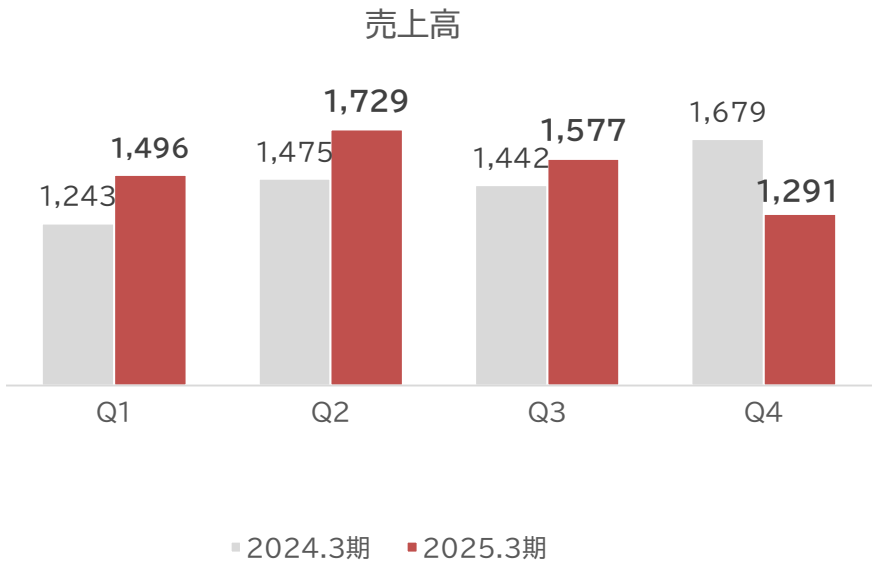
・海外子会社の戦略的活用により、リビングソリューションにおけるホームセンター向け販売の低調をカバー

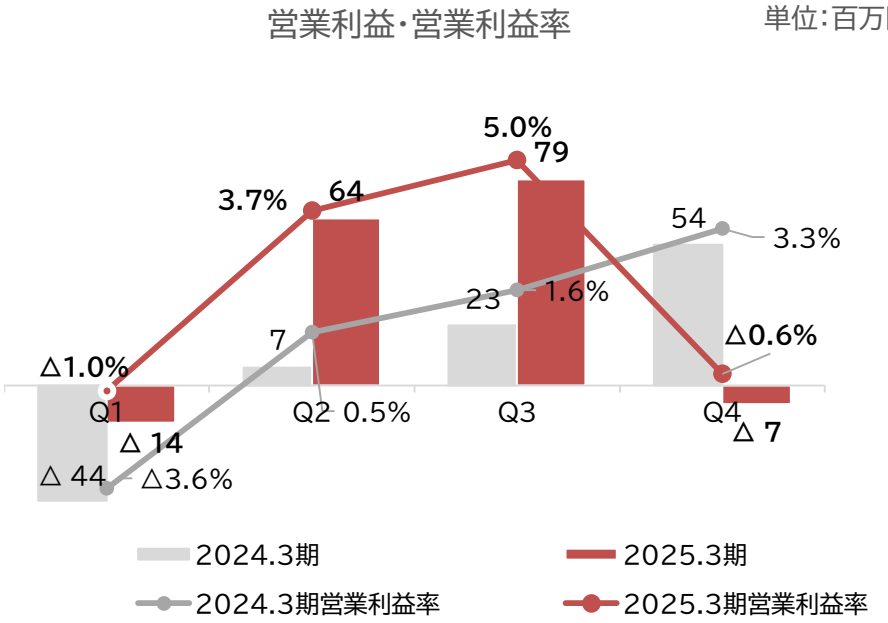
Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

セグメント概況(ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄﾃｸﾉﾛｼﾞｰ事業)

Wavelock Holdings Co.,Ltd.

単位:百万円





デコレーション&ディスプレー:

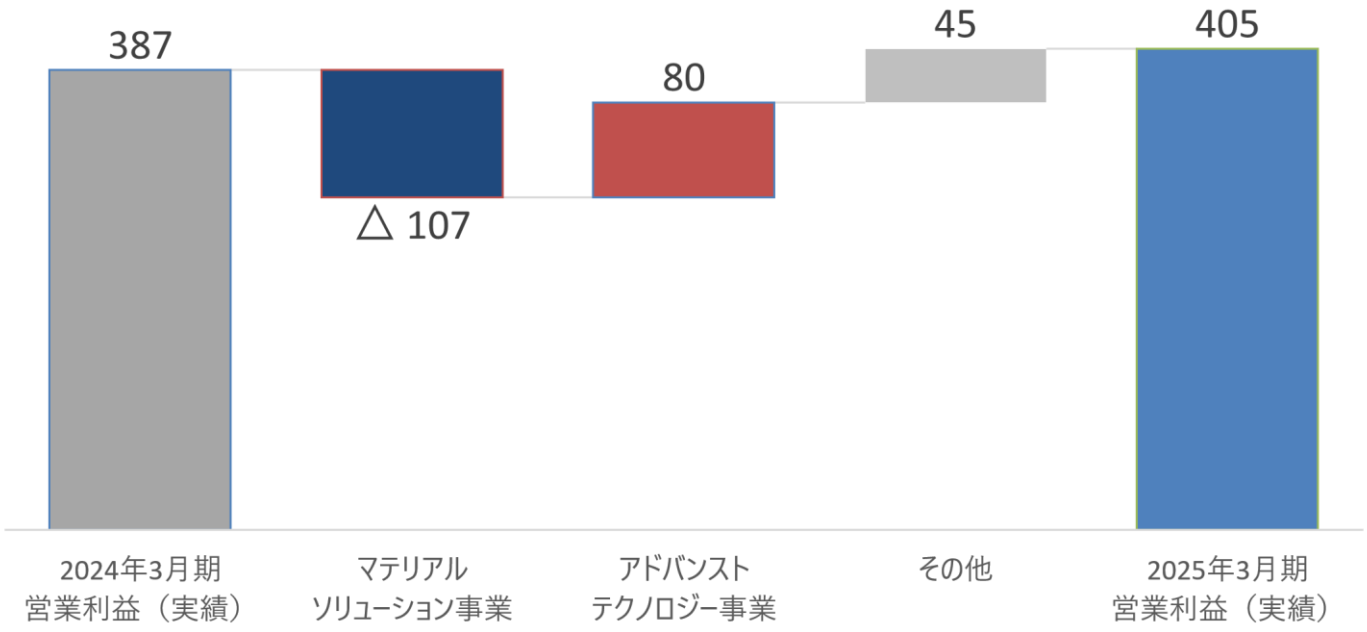
- 金属調加飾フィルムは、北米EVメーカーにおける部品不足に伴う生産調整などの影響を受けたものの、フィルム販売、成形加工品販売ともに順調に拡大
- フィルム販売は、前期苦戦した中国市場おいて大手EVメーカーの複数車種エンブレムへの採用により拡大。北米、インド・東南アジア向けも引き続き成長。国内向けも堅調。販売数量増加により生産効率向上
- 今期量産が本格化した成形加工品販売は安定供給体制を構築。さらなる収率および品質改善に取り組む
- 高透明多層フィルムは、ヘッドアップディスプレーの他、EV充電スタンドパネル、外装エンブレム、内装加飾パーツなどに新規採用されたものの、採用車種のモデルエンドに伴う在庫調整や量産開始時期の遅れにより苦戦
- 第4四半期は採用車種の販売不振やそれに伴う在庫評価損などが利益に影響
- 事業拡大のための設備投資による減価償却費や、販売拡大に伴う人件費、新たな主軸製品を目指す塗装代替フィルムの開発費なども吸収し成長

その他:

- テレビモニター用導光板の販売が第4四半期失速。仕入販売のため利益への影響は些少

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

営業利益 増減要因(前年同期比)



(単位:百万円)

- 製造コストの上昇、操業度悪化など△659
- 原材料価格上昇分の売価転嫁や不採算品見直しなど＋606

- 自動車向け販売の増加＋291M
- 人件費、海外出張費、開発費などの増加△200M

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.

免責事項

本資料における見通し等は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。
本資料に記載されている内容・写真・図表等の無断転載を禁止します。

Copyright©Wavelock Holdings Co., Ltd. All Right Reserved.